

## よしき往診クリニック 公開・オプトアウト

研究課題名	訪問診療が多死社会に及ぼす影響について
情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
被験者の保護	本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に従って本研究を実施します。
利用または提供する情報の項目	診療記録・血液検査結果・画像検査結果・アンケート調査結果
対象者及び対象期間	2017年4月から当院での診療を受けたもの
利用の範囲	よしき往診クリニック 京都府立医科大学 救急医療学教室
試料・情報の管理について責任を有する者	よしき往診クリニック 院長 守上 佳樹

もし、研究や情報の提供に同意をいただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。  
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

よしき往診クリニック オプトアウト窓口  
連絡先：よしき往診クリニック 臨床研究係  
電話番号：075-381-2220  
メールアドレス：info@yoc.or.jp